



行動規範

目次

経営陣からメッセージ	4
1. 当規範の目的・趣旨	6
私たち個人の責任	6
管理職の責任	7
2. 適用範囲	8
各国の法的規制の影響	8
3. 利益相反の回避	8
4. 腐敗防止	9
贈り物や接待	9
公務員	10
5. ビジネス・インテグリティ	11
市場情報の評価	11
独占禁止法と競争法	12
貿易制限と制裁	13
ビジネスパートナーのインテグリティチェック	13
マネーロンダリング対策	14
6. 人権、労働・社会的行動基準	15
人権	15
職場における敬意に満ちた人付き合い	15
差別禁止	16
7. 労働安全と環境保護	17
職場の安全	17
持続可能な発展	17
8. 企業情報	18
9. 情報交換	19
データ保護	19
10. コミュニケーション	20
OQケミカルズの対外的なプレゼンテーション	20
当局への対応	20
財務報告	20
11. 企業資産	21
12. 懸念を表明	22
定義	22
Imprint	23

経営陣からメッセージ

各位、

親愛なる同僚の皆様、新しい行動規範を紹介させていただきます。

OQケミカルズは、その歴史の中で様々な変化を遂げてきましたが、一貫して変わらないのは、お客様、サプライヤー、ビジネスパートナー、そして身近な関係者に対して、献身的で信頼できる、公正かつ誠実に行動をしてきたということです。こうして、私たちは長年にわたってステークホルダーの皆様から信頼を獲得し、それを維持してまいりました。

しかしながら、信頼とはすぐに揺らいでしまうものです。私たちは、すべての決断と行動において、このことを常に心がける必要があります。

私たちがどのような存在であり、OQケミカルズとしてどのように認識されるかは、私たちがお客様、サプライヤー、ビジネスパートナーに対してどのように振る舞い、社内では互いにどのように接するかによって左右されます。したがって、私たちは常に誠実に、責任を持って、透明に、そして公正に行動することが最も重要です。私たちは、単に適用される法律や規制に従っているだけではな

く、それが正しい行為であると理解しているのです。

この行動規範は、前述の価値観とコミットメントをまとめたもので、仕事場や業務内容、また新入社員、委員会のメンバー、管理職といったポジションに関係なく、私たち全員に適用されるものです。

この行動規範は、不明瞭な状況や重大な局面において、正しい決断を下すために役立ちます。何をすべきか、OQケミカルズがあなたに何を期待しているかなど、わからないことがあれば、当社コンプライアンス部を頼ってお問い合わせください。特に、職場環境において、当社の価値観と相容れない事実や行動に遭遇した場合はぜひご相談ください。懸念を表明し、重要な質問をすることは、私たち全員に影響を及ぼす可能性のある潜在的な問題やあいまいさを解決するための重要な第一歩です。

私たちの価値観と倫理基準を守ることを義務づけていただくことに感謝いたします。

以上、よろしく願いいたします。

経営陣より



01

当規範の目的・趣旨

この行動規範は、誠実さと価値観への私たちのコミットメントについて共通の理解を得るために作成されました。私たちはこれらの価値観の遵守の重要性を真摯に受け止め、すべての従業員が規則に従って誠実に行動することを期待しています。

当社が発展していくなかで、あなたは時として困難な状況に直面することがあるでしょう。そのような時に決定を行う場合、誠実さを損なわないようにすることが、あなたの責任です。ですから、次に迷ったときは、以下のように自問してください：

- 私の行動は、当社と従業員の価値観を準拠しているか？
- 私の行動は、現地の法律や規制に違反しないか？
- 潜在的なリスクと起こりうる結果を十分に配慮したか？
- 自分の行動が新聞に載る可能性について考慮したか？

それでも懸念がある場合は、助言を求めてください。本規範は、皆様が遭遇する可能性のある多くの状況をカバーしようとするものですが、すべての状況に対応できるわけではありません。このため、OQケミカルズは、価値観を損なわずに行動していただくように、新・改訂版のガイドラインを発行しています。

私たち個人の責任

私たちの日々の決断は、会社の成功にとって重要です。したがって、私たち一人ひとりが、企業価値に従って行動し、誠実に目標の達成に貢献する責任を負っているのです。私たちにとって、インテグリティ（誠実さ）とは、以下を意味します：

- 行動規範の価値観および原則にコミットし、それに従って行動すること。
- OQケミカルズの業務に関連するすべての法律と要件を遵守し、私たちの価値観と矛盾する商慣行に従事しないこと。
- 利益相反につながるような状況を回避すること。

- ポジティブな労働倫理と強い企業文化に貢献すること。
- 適時に指定のコンプライアンス教育を修了すること。
- 対立や不明な点がある場合は、適時にコンプライアンス部門に連絡すること。

管理職の責任

私たちの価値観や原則は、管理職の行動を通して日々表現されてこそ、伝達され、支持されるものです。そのため、管理職には特に次のようなことを期待します：

- 例えば、対立やミスへの対処、フィードバックやコミュニケーションといったやりとりに関して、積極的に企業文化を形成すること。
- 部下全員が行動規範を理解し、日常業務に関連する法令を遵守することを確保すること。
- 違法行為や非倫理的行為につながる可能性のある状況、あるいは当社の価値観に反する状況に関して部下の認識を高めること。
- 反省など、部下が自己の批判的な考察を行うことをサポートすること。
- 自分に関連するリスクを熟知し、適切なリスク管理・最小化措置を行うよう促すこと。

02

適用範囲

この行動規範は、世界中のOQケミカルズのすべての従業員および役員やすべての代理人、ならびに、例えば従業員派遣契約に基づき、会社に常時または一時的に雇用されている出向者や従業員に適用されます。

さらに、社外の請負業者、コンサルタント、サプライヤーに対しても、私たちの基準を遵守するよう働きかけています。

各国の法的規制の影響

OQケミカルズは世界各地で事業を展開しています。これは、私たちがさまざまな国の法律や規制の対象となることを意味します。私たちの規範は、従業員の所在地に関係なく適用される一連の企業行動の原則を定めています。法律や規制がこれらの原則から逸脱している場合、私たちはより厳しい規制を遵守しなければなりません。

03

利益相反の回避

OQケミカルズでは、経営判断はあくまでも会社の利益のために行われます。親族やその他の関係者や組織を含む、個人的な利害やその他の経済的またはその他の活動との利益相反は、最初から避けるべきです。

原則として、利益相反は違法行為には該当しませんが、そのような状態は扱い次第では、それにつながることもあります。したがって、潜在的な利益相反は、必要に応じて解決に導くために、直ちに上司に報告する必要があります。

腐敗防止

誠実さと価値観を重視する企業として、いかなる汚職、賄賂やキックバックなどを拒否します。私たちは、賄賂を提供したり、受け取ったりしません。また、私たちの仕事を請け負う代理人たちにも、同様のコミットメントが求められます。

私たちの企業倫理の不可欠な部分には、贈収賄に加担してビジネスチャンスを確認するよりも、むしろそれを見送ることが含まれます。

贈り物や接待

私たちは、良好な協力関係や取引関係への感謝として、時折、小さな贈り物が交換されることを認識しています。しかし、それらは潜在的な利益相反を伴い、私たちの良い評判に疑問を投げかける可能性があります。したがって、このような状況では慎重に行動し、社内の腐敗防止ガイドラインにある行動の推奨事項に従うことが求められます。

このガイドラインに基づき、贈り物の授受は、控えめな価値のもので、礼儀と感謝の気持ちを表すものと理解される場合にのみ行うことができます。意思決定や公的行為に不適切な影響を与えることを目的とした贈り物は、一貫して認められません。これには外部環境や全体的な状況により、影響力をもつという印象を与える可能性のある贈り物や接待も含まれます。



04

公務員

公務員や政府の代表者との関係においては、特に注意し、必要であれば、それぞれの国の（多くの場合非常に厳しい）規則について自分自身で情報を得ることを推奨します。

公務員とは以下の通りです：

- 国内外の政府職員および代理人
- 公的機関または政府が管理する組織の従業員
- 自治体の首長など、公の信頼に値する立場の人
- 国連などの国際的な公的機関の職員

私たちが関わる人が公務員であるかどうかを判断することは、あなたの責任です。適用される法律、規則、規制を知り、理解し、遵守するために、コンプライアンス部門に相談してください。

ビジネス・インテグリティ

私たちの公平さ、誠実さ、信頼性、そして経験と能力が、ビジネスパートナーとの協力関係に決定的な役割を果たします。私たちは、製品およびサービスの品質、そして信頼できるパートナーとしての評判をもとに販売しています。当社の従業員は、受注獲得のために不正行為、非倫理的行為または違法行為に関与せず、また当社製品を販売するために虚偽または誤解を招くような表現をしません。

同様に、私たちは品質、サービス、価格などの客観的な基準や、私たちの顧客への商業的利益に基づいて、サプライヤーを選定しています。私たちは、個人的な利益を見込んで、現在または潜在的なサプライヤーから影響されることは決してありません。私たちは、パートナーに対して公正かつプロフェッショナルに接し、サプライヤー側にも同様のことを求めます。

市場情報の評価

従業員は、市場情報を収集、共有、利用することが奨励されていますが、それは合法的かつ倫理的な方法でのみ行われます。OQケミカルズが、自社の非公開情報を重要視して保護するのと同様に、当社は他社の非公開情報を尊重し、次のような公開情報の形式でのみ市場情報を収集します：

- 政府機関に提出された公開ファイル
- 企業経営者による公開講演会
- 年次報告書
- ニュースや業界紙の記事や出版物

また、第三者の当該情報が契約上または法律上、不開示の義務を負う情報ではない限り、あなたは第三者が提供する市場情報を受け入れることもできます。

市場情報を入手するために違法または無許可の活動を行わないでください。機密保持契約に違反して開示されたことを知っている、またはそう信じるに足る理由がある市場情報を受領したり、開示したり、使用したりしないでください。さらに、法務部門に相談せずに、「秘密」または「機密」と表示されている、またはあなたが表示されるべきであると考える市場情報を開示または使用しないでください。

独占禁止法と競争法

OQケミカルズは、当社の製品とサービスの品質に基づいて、公正で自由な競争に取り組んでいます。私たちは、不公正または略奪的な商慣行に関与せず、また不適切に取引を制限するような活動を支援しません。これには、競争法に対する違反とみなされる可能性のあるすべての活動や慣行が含まれます。

反競争的慣行には、競争の防止、制限または歪曲をもたらす可能性のある競合会社間の情報交換が含まれます。したがって、社交の場を含む競合他社とのあらゆる接触において、価格政策、販売・信用条件、コスト、在庫、マーケティング・製品計画、市場調査・分析、生産計画および生産能力、地域配分または分割、顧客または製品、不買運動またはその他競争に関連する情報事項などについて話し合うことは禁じられています。

さらに、競争法は、自由貿易を制限する可能性のあるサプライヤー、販売代理店または顧客との公式および非公式の合意を禁止しています。これには、製品、再販価格、または特定の顧客に限定する販売ならびに特定のサプライヤーからの調達に関する申し合わせなどが含まれます。

当社の業務において、あなたは当社の顧客またはその他の公的な情報源から競合他社の情報を得ることがあります。このような情報の取り扱いには特に注意が必要です。必ず法務部に相談してください。

競合他社とのコンタクトを含め、提案された商取引契約や手続きの合法性について疑問が生じた場合は、直ちに法務部に相談してください。

行動に関する詳細と推奨事項は、独占禁止法と競争法に関するガイダンスに記載されています。

貿易制限と制裁

グローバルに事業を営む企業として、私たちのビジネス関係は、貿易制限的措置の対象となる可能性があります。つまり、製品（技術、ノウハウの移転）、原産国または仕向け国、ビジネスパートナー自体に制限が及ぶ場合があります。軍事政権や人権を軽視する政権を支援する個人または組織、あるいは化学兵器製造のために当社製品を使用または販売する可能性のある個人または組織との協力関係は、いかに有利な取引であっても正当化されません。このため、私たちは、禁輸法、貿易管理規制やテロ防止法など、不正使用を防止するためのすべての法的要件を遵守する必要があります。

ビジネスパートナーのインテグリティチェック

OQケミカルズは、信頼に基づいた関係を構築します。特に、販売業者、販売代理店、会計士、M&Aや金融取引におけるパートナーなど、当社の代理として活動したり、サービスを提供したりするビジネスパートナーに適用されます。こうした取引関係は貴重なものですが、公務員に対する贈収賄のリスクが高まる可能性があります。パートナーのそのような行動は、私たちの企業価値と矛盾しているだけでなく、その責任を私たちが直接問われることもあります。

ビジネスパートナーとの関わりにおいては、チャンスと同様にリスクも生じることを常に意識しなければなりません。そのため、潜在的なサプライヤー、代理人、その他の第三者の身元を確認し、取引関係の透明性を確保するために適切な措置を講じてください。



マネーロンダリング対策

OQケミカルズは、当社がマネーロンダリングの手段として悪用されないように、広範な対策を講じています。そのために、次のようなことを行っています：

- 私たちは、私たちが事業を行うそれぞれの国・地域で適用されるすべてのマネーロンダリング防止規制を遵守します。
- 私たちは、すべての取引においてマネーロンダリングのリスクを最小限に抑えるために、適切なガイドライン、手続き、内部統制を導入します。
- 私たちは、第三者と契約を締結する前に、第三者に対し、リスクに基づく適正かつ適切な誠実性のチェックを行います。
- 疑わしい行為と思われる案件はすべて上司に報告し、法務部門がそれを妥当と判断した場合には、関係当局に報告します。



人権、労働・社会的行動基準

人権

私たちは、人に対して敬意を払い、人権を尊重します。私たちは、以下の国際的に認められた労働・社会的行動基準を遵守することを約束します：

- 国連の世界人権宣言
- 国連の「ビジネスと人権に関する指導原則」(UN Guiding Principles on Business and Human Rights)
- OECD 多国籍企業行動指針
- 国際労働機関 (ILO) の多国籍企業宣言

このコミットメントの要素には、特に次のことが含まれます：

- 法定最低労働年齢に満たない児童を雇用しないこと。
- いかなる形態の強制労働も厳格に拒否すること。
- 従業員が自らの希望で労働組合に加入したり、結成したり、団体交渉を行うといった権利を尊重すること。
- 労働組合の代表者に対する差別を許さないこと。

私たちは、人権侵害を引き起こしたり、間接的に寄与したりすることのないよう、サプライチェーン上のビジネスパートナーに対してインテグリティチェックを行い、人権や関連する国際的な労働・社会的行動基準を遵守するよう求めています。

06

職場における敬意に満ちた人付き合い

国際的に事業を営む企業として、私たちはさまざまな規制や法律を遵守する必要があります。私たちは、これらの法律を日常業務における最低基準と考えています。しかし、これらの基準は、特に対人関係において、必ずしも私たちの倫理基準を満たしているとは限りません。

私たちの企業の成功は、従業員の才能、モチベーション、コミットメントに負うところが大きいです。一人ひとりが尊重され、個人の尊厳が守られなければなりません。したがって、私たちは、性的または非性的な性質の嫌がらせ、そして個人の尊厳を侵害し、威圧的、屈辱的、または敵対的な職場環境を作り出すような職場でのその他の軽蔑的、屈辱的、攻撃的またはその他無礼な行為であるハラスメントを容認しません。

私たちは、批判や懸念が、適切で事実に基づいた敬意をもって提起されることを当然のことと考えています。何より、文化の違いを考慮に入れてください。ある文化圏で受け入れられることが、別の文化圏では受け入れられないことがあります。当社の従業員が文化の違いに対して意識を高めることが重要です。不明な点がある場合は、人事部の担当者に相談してください。

差別禁止

多様性は当社の強みです。異なる背景、見解、視点、そしてさまざまな地域の人々が対等な立場で出会うことを可能にします。

私たちは、多様性を財産としてとらえ、すべての従業員が共に参加できるような職場環境を推進します。つまり、募集と採用から昇進、福利厚生、懲戒処分、解雇までのワークサイクル全体において、年齢、民族的背景、人種、性別、性的指向、アイデンティティまたは表現、国籍、宗教、障害、遺伝情報、個人の特性や嗜好に基づく冷遇や差別を容認しません。

労働安全と環境保護

化学製品の製造・加工には、多大な責任が伴います。私たちの最優先事項は、すべての人の健康と福祉を守ることです。そのため、私たち全員が、高い安全衛生基準を満たし、顧客やビジネスパートナー、その他の利害関係者の信頼を維持することに日々努める必要があります。

私たち自身と将来の世代のために環境を保護し、また当社の事業拠点の地域社会の良き隣人であることを約束します。そのため、OQケミカルズは、ハザードの特定、リスク分析、リスク管理に真剣に取り組んでいます。これには、発生した場合に深刻な結果をもたらす可能性のある低確率の事象の特定も含まれます。

職場の安全

私たちは、生産施設や事業拠点に高い安全基準を設けています。関連法規の遵守はもちろんのこと、常に安全を最優先させるためです。私たちは、従業員だけでなく、ビジネスパートナーや事業拠点で従事するすべての人に対し、安全で健康的な職場を確保する義務があります。私たち一人ひとりが、自分の業務や施設に適用される安全衛生規則を守る責任を負っています。

会社の敷地内でのアルコールおよび（違法）薬物の摂取は禁止されています。（処方）薬を服用する場合は、仕事の能力を損なわないようにしてください。従業員の安全のためには、私たちは常に最善の決定を下すことが不可欠です。したがって、私たちの判断力は、常に薬物、アルコール、薬剤の影響を受けず、明晰でなければなりません。

持続可能な発展

責任を自覚している企業として、地域社会への投資と支援を通じて、経済の繁栄に貢献することを目指します。社会的コミットメントは、人々の生活の質の向上に的を絞った持続可能なプログラムを開発するため、当社の戦略にとって重要な要素です。これは、責任ある価値観に基づいたビジネス慣行や、OQケミカルズが事業を展開する地域社会に、直接的かつ具体的な利益をもたらす自主的なキャンペーンなどを通じて実現されるものです。

08

企業情報

機密情報は最も貴重な財産の一つであり、保護されなければなりません。また、他者の知的財産権を尊重し、侵害を回避することも同様に重要です。

機密情報とは、取引およびビジネス上の秘密、当社の知的財産、および情報の発信元に関係なく、書面または口頭でああなたが知り得るOQケミカルに関するすべての非公開情報を意味します。

これらには、例えば、次のものが含まれます：

- 未公表の財務および生産の指標
- 製品の売上高
- 生産プロセス計画
- (計画されている) 会社または会社の一部の買収または譲渡
- 投資計画
- 収益と市場動向の予測
- 従業員に関するデータ、賃金・給与書類
- 顧客・サプライヤーリスト
- 製品またはサプライヤーとの価格交渉
- 発明・研究成果に関する情報



情報交換

業務上の理由で開示が必要な場合を除き、社外の者に非公開情報を開示しないでください。これは、OQケミカルズ社内の他の従業員にも適用されます(“need to know-Basis”)。情報の悪用を防ぐため、必要に応じて、秘密保持契約への署名を求めるなどの適切な措置を講じてください。

データ保護

OQは従業員のプライバシーを尊重します。したがって、私たちは、適用されるすべてのデータ保護法および規制を遵守し、責任を持って個人情報を取り扱わなければなりません。個人データを保管、処理、または転送する従業員は、以下のことを念頭に置いてください：

- 関連する法律、規則、規制を遵守して行動すること。
- 関連するすべての契約上の義務に従って行動すること。
- 合法的なビジネス目的のためにのみ、情報を収集、利用、処理、開示すること。
- 情報を閲覧する正当な業務上の目的を持つ者にのみがアクセスができるよう、適切な組織的および技術的手段を通じた制限措置を講じること。
- 不正な使用や開示が行われないように注意すること。

多くの国では、個人情報を保護し、保管するための法律が制定されています。一部の国では、受信者が同等レベルのデータ保護とデータセキュリティを確保するための手続き上の保護手段を約束（実際に実施）した場合にのみ、制限を越えた個人データの転送を許可しています。

情報の収集、処理、利用、分類、転送の可否について不明な点がある場合は、データ保護責任者に助言を求めてください。規則の詳細は、当社のプライバシーポリシーに記載されています。

10

コミュニケーション

OQケミカルズの対外的なプレゼンテーション

私たちにとって重要なのは、メッセージが一貫しているということです。したがって、明示的に権限を与えられた従業員のみが、OQケミカルズの企業を代表して発言することができます。

私たちは、あらゆる対外的なプレゼンテーションに細心の注意を払います。私たちは、明確でオープンなコミュニケーションを大切にしています。当社および製品に関する問い合わせには、担当部署のみが対応します。対外的なプレゼンテーションでは、事実を重視した丁寧な口調を心がけ、不確かで不適切な発言を含む表現を避けます。

当局への対応

すべての関係当局とオープンで協力的な関係を維持することが肝心です。情報は、完全に、真実に則り、タイムリーで、理解しやすい方法で提供します。また、私たちが事業展開している地域の自治体やローカルレベルでのオープンな対話にも努めています。

当局からの要請が、通常の情報提供の範囲を超える場合は、必ず最初に法務部門に連絡し、アドバイスを受けるようにしてください。また、当局の要請に関連するすべての記録が適切に保管され、破棄または排除されないことを確認してください。

財務報告

任務の過程における認識に基づき、OQケミカルズの事業・財務記録の正確さを確実にしてください。これには、財務会計だけでなく、品質報告、タイムレコード、経費報告、給付金請求書の提出物など、その他の記録も含まれます。

正確で完全な事業・財務記録を確保することは、経理・財務部門だけの責任ではなく、全員の責任です。正確な会計と報告は、OQケミカルズの評判と信頼性を反映し、OQケミカルズが法的小よび規制上の義務を果たすことを確実にします：

- 報告書、文書、その他すべての出版物における事実の開示が、完全、正確、適時でかつ理解しやすいものであることに配慮すること。
- 標準化されたプロセスに基づき、会計規制を確実に遵守すること。
- 記録は慎重に管理し、法律やガイドラインに従って保管すること。
- 社内外の監査役と協力して業務を遂行すること。

企業資産

OQ ケミカルズは、私たちが仕事をするために必要な多くの企業資産を所有しています。私たちは責任を持って企業資産を扱い、紛失、損傷、盗難、誤用から保護します。もちろん、従業員、ビジネスパートナー、第三者の資産も同様に扱います。

私たちは、企業資産を日常的に使用する際に、丁寧に取り扱うことを期待します。勤務先の電話、パソコン、コピー機など、会社の所有物を気軽に、あるいは時折個人的に使用することは、不正使用とはみなしません。ただし、そのような使用は、事業運営を妨げたり、コストが発生したり、資産の価値を著しく低下させるものであってはなりません（例えば社用車）。

12

懸念を表明

行動規範、法的規定、社内ガイドラインを遵守することは、信頼できるパートナーとして、また魅力的な雇用主としての当社の評判に不可欠です。

あなたは、私たちが共有する価値観と矛盾する慣行に気づくかもしれません。疑問や不安は、法務部やコンプライアンス部にオープンに申し出ることができます。必要なサポートが受けられ、不利益を被ることはありません。善意で助言を求めたり、不正行為を指摘したりする従業員は、会社および制裁や評判の悪化といった脅威から間接的に影響を受けるすべての従業員のために行動しているのです。

それでもなお、懸念があり、オープンに話すことを躊躇する場合、当社の内部告発制度は、重大な事件をコンプライアンス部門に報告するために、匿名も可能な秘密厳守の方法を提供します。このシステムを責任を持って利用し、ご自身の知識と信念の限りにおいて正しいと信じる情報のみをお伝えください。

定義

従業員とは、OQケミカルズの役員および従業員、ならびに雇用され任命されたすべての代表者および出向者または従業員派遣契約による従業員など、当社と恒久的または一時的に雇用関係にある者を指します。

贈り物とは、食事券、宿泊券、現金、商品またはサービスの割引または値引き、サービス、設備、賞品、製品、交通手段、車両の使用、休暇またはその他の施設、住宅改修工事、入場券、ギフト券、割引カード、会員権、雇用関係やコンサルタント関係を含むが、これに限定しないすべての有価物を指します。

OQ ケミカルズとは、OQ Chemicals International Holding GmbHおよびOQケミカルズが直接または間接的に支配的影響力を行使できる会社を指します。

Imprint

Publisher

OQ Chemicals GmbH
Rheinpromenade 4a
40789 Monheim am Rhein
Germany

Phone +49 2173 9993-0

sc.info@oq.com
www.chemicals.oq.com

Responsible

Dr. Oliver Borgmeier
CEO of OQ Chemicals

Editorial staff

Sonja Donaldson
Thorsten Ostermann

Layout

vE&K
Advertising agency
Essen

Pictures credit

Page 5
Sebastian Mölleken

Page 9
© Lightfield Studios

Page 13
© Björn Wylezich

Page 14
© sodawhiskey

Page 18
© Rawpixel.com



